

高野七口学

「高野七口学」題字 弘法大師空海 筆 「誓誓指帰」より

高野七口再生保存会

太閤秀吉の高野参詣と 豊公能『高野参詣』

講師:天野 文雄 京都造形芸術大学舞台芸術センター所長 大阪大学名誉教授

◎文禄三年（1594年）三月、豊臣秀吉が母大政所の三回忌追善供養のため高野山に参詣した後、「黒河道」を下山路としたことが伝わっていますが、その折り金剛峯寺（青巖寺）で演じたとされる能『高野参詣』について解説いただきます。



紀伊国名所図会より

日時：3月4日(土) 受付午後1時30分～ 講演午後2時～午後3時10分

対象：会員及び一般（先着50名）

場所：橋本市民会館2階第1会議室（橋本市東家1-6-27）

申込：不要

協力金：500円（資料代等）

高野七口調査研究会（会員対象）

「平安期の高野御幸の経路について」

講師：高野七口再生保存会事務局長

◎163町石から笠木坂に至るとされる古道の踏査状況について説明します。

日時等：同日、同場所 午後1時00分～午後1時30分

対象：会員限定

問合せ：08014340985（高野七口再生保存会事務局）